

「ペットボトルでトーン・ホイール・オルガンをつくろう」レポート
(協力：R-MONO Lab)

開催日：2022年8月29日 @イオンモール浜松市野

トーン・ホイール・オルガンは、パイプオルガンのパイプの代わりに歯車を回転させて音を鳴らす楽器です。今回は歯車の代わりにペットボトルとホッチキスを使って、再現するワークショップを R-MONO Lab の皆さんが講師となって開催し、当日は 24 名の方が来場されました。R-MONO Lab は、ローランド株式会社のもの作り同好会で、科学を楽しむ活動をされています(^_^)

最初に部長の山本さんからトーン・ホイール・オルガンなどの説明がありました。制作は、1つ1つ手順の説明を受けながら作っていきました。スタッフの方が数人おり、各テーブルを回って、制作の補助をしてくれました。



まずは、ペットボトルがモーターで回るように回路を組み立てます。歯車の代わりとなるホッチキスを台紙に止める工程は、ホッチキスをたくさん止める必要がありました。皆さん、保護者の方と一緒に止めていきましたが、とても大変そうでした(^_^;)



最後に、ホッチキスを止めた台紙をペットボトルにつけて完成です♪
試しにペットボトルを回転させて、ホッチキスの部分に台紙をあてると音になりました。ホッチキスの間隔の違いで、音階もできました！音の鳴る原理が分かると、身近なものを使って楽器を作ることができるんですね。
皆さん完成まで作ることができ、充実した時間となりました(^_^)/